

テーマ
大学のおもしろいところを紹介しよう！
目標
学習レベル 3 ○ 大学のおもしろいところについて、日本語でクラスメートに紹介することができる。 ○ 分かりやすく、おもしろいスピーチのビデオを作ることができる。 ○ 自分のビデオにコメントを書いてもらうよう、メールで書くことができる。 ○ クラスメートのビデオを聞いて理解し、コメントを書くことができる。
コミュニケーション能力指標
【話題分野】自分と身近な人々 3-a 自分や身近な人の特徴について、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。 3-b 好きなことやもの・人について、その理由を含めて、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。 3-c 自分の経験について、語りあったり、書いて伝えることができる。
学習シナリオ
<場面状況> K 大学国際学部では第 1 外国語として日本語の授業を週に 4 回行っている。各クラス 3～8 名在籍しており、このクラスは、アジア、アフリカから来日した 6 名で構成されている。このクラスは聴解・会話クラスとして、毎回発音練習をし、なめらかに話せるように練習している。また日本の習慣の違いや自分の国の有名なものについて紹介するスピーチを練習として行っている。今回は日本にいる留学生や国にいる友人を対象に大学紹介ビデオをとることにした。
<活動の流れ> 第 1 回は、ビデオを作成することなど目標、評価のポイントについて説明した。次週までに大学のおもしろい場所を選んでもらった。 第 2 回は、ビデオの例を見せ、原稿の構成について説明し、学生たちは原稿を書いた。また原稿に用いた場所に関する単語をリスト化した。 第 3 回は、原稿を見て、一緒に原稿の日本語を見直した。次週までに原稿を読む練習をしてもらった。 第 4 回は、原稿を読んでもらい、発音やアクセントの指導を行った。残りの時間は、その場所に行って、ビデオをとってもらった。 第 5 回は、パソコン教室で、ビデオを編集した。 第 6 回は、作成したビデオについて鑑賞し、コメントを言い合った。3 週間後までにビデオを作り直すよう指示した。 第 7・8 回は、先生にコメントを書いてもらうようお願いするため、メールの書き方を練習した。 第 9 回は、送られたビデオを youtube にアップし、自分の母語の字幕をつけるように指示した。また youtube を見て、どんなコメントがつけられているのか観察し、自分たちも友だちのビデオにコメントした。

第10回は、このプロジェクトについて困難点やアピールポイントを発表してもらうため、その発表の準備をした。

第11回は、発表を行った。

第12回は、フィードバックを行った。

#### 総括的評価

- 大学のおもしろいところを紹介し、分かりやすいスピーチを書く。
- スピーチをすらすら読めるように、発音に注意しながらスピーチを読む練習をする。
- 見ている人が楽しめるようなビデオを作成する。
- 日本人や留学生にコメントしてもらい、そのコメントに返事を書く。
- クラスメートのビデオにコメントをする。